

お客様各位

---

## カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

---

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

# RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル  
 株式会社 ルネサス テクノロジ  
 問合せ窓口 <http://japan.renesas.com/inquiry>  
 E-mail: [csc@renesas.com](mailto:csc@renesas.com)

製品分類	MPU&MCU	発行番号	TN-H8*-A322A/J	Rev.	第1版
題名	3V 定電圧電源回路使用時の注意事項追記について		情報分類	技術情報	
適用製品	H8/38086R グループ H8/38076R グループ	対象ロット等  全ロット	関連資料	H8/38086R グループハードウェアマニュアル (RJJ09B0194-0200 Rev.2.00) H8/38076R グループハードウェアマニュアル (RJJ09B0077-0300 Rev.3.00)	

H8/38086R グループ、H8/38076R グループの 3V 定電圧電源回路使用時の注意事項を追加いたします。  
 詳細については下記をご参照下さい。

## 1、H8/38086R グループハードウェアマニュアル 20.3.5

【注】2.LCD トリミングレジスタ(LTRMR)及び BGR コントロールレジスタ(BGRMR)の 3V への設定方法

V1 の初期状態電圧 :A

LTRMR レジスタTRM3~0 :B

CTRM2~0 :C

BGRMR レジスタBTRM2~0 :D と定義した場合、トリミング後の電圧の目安は下記式となります。

$$V1 \text{ 電圧} = A + B + C + 3 \times D / 1.2$$

$$V2 \text{ 電圧} = (A + B + C + 3 \times D / 1.2) \times 2 / 3$$

$$V3 \text{ 電圧} = (A + B + C + 3 \times D / 1.2) / 3$$

Aの電圧をモニタ後、V1電圧が3VになるようB, C, Dを設定して下さい。

【注】3. BGR コントロールレジスタ(BGRMR)は A/D の REF 出力調整と 3V 定電圧電源回路調整共用  
 となっているため両機能の仕様を満足できる設定条件でお使い下さい。

## 2、H8/38076R グループハードウェアマニュアル 19.3.4

【注】2.LCD トリミングレジスタ(LTRMR)の 3V への設定方法

V1 の初期状態電圧 :A

LTRMR レジスタTRM3~0 :B

CTRM2~0 :C と定義した場合、トリミング後の電圧の目安は下記式となります。

$$V1 \text{ 電圧} = A + B + C$$

$$V2 \text{ 電圧} = (A + B + C) \times 2 / 3$$

$$V3 \text{ 電圧} = (A + B + C) / 3$$

Aの電圧をモニタ後、V1電圧が3VになるようB, Cを設定して下さい。

3. H8/38086R グループハードウェアマニュアル 20.4.3

- 【注】4. 初期状態での昇圧回路出力電圧は製造バラツキにより個々のデバイスで異なります。  
必ず個々のデバイス毎にLCD トリミングレジスタ(LTRMR)及びBGR コントロールレジスタ(BGRMR)  
を設定し調整してください。

4. H8/38076R グループハードウェアマニュアル 19.4.3

- 【注】4. 初期状態での昇圧回路出力電圧は製造バラツキにより個々のデバイスで異なります。  
必ず個々のデバイス毎にLCD トリミングレジスタ(LTRMR)を設定し調整してください。

以上